

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和5年12月11日(月)
14時38分開会 15時00分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：川上 均 副委員長：橋本晃明
委 員：山本奈央、桜井崇裕(欠席)、佐藤幸一(欠席)、西山輝和
議 長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、事務局次長：川口二郎
- 5 議 件
(1) 所管事務調査の申し出について
(2) その他
- 6 会議録 別紙のとおり

【開会 14 : 38】

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長 (川上 均) : 只今より厚生文教常任委員会を開催する。議件1つ目として所管事務調査の申し出についてである、前回、本日までに調査事項について検討していただきたいということでお持ち帰りいただいたが、皆さんの方から、今日は桜井委員と佐藤委員が欠席しているが、もしあれば出していただいて検討を進めたいと思うのでよろしく願います。

西山委員 : 色々考えたけれどもなかなかいいアイデアがでてこない。

委員長 : 所管事務なので関係するところ、保健福祉課については在宅支援制度の現状ということで、これは9月の中でやったので終わっている、その他出されたのは、コロナの5類になってから以降の現状についての調査をしてはどうかというのがあった、町民生活課に関しては空き家の現状について調査してはどうか、もう1点、合同墓の関係についての調査についてテーマとしてあがっている、子育て支援課については学童、そして給食センターの関係について出されていた、学校教育課では清水高校の現状ということは既に終わっているので、もう1点、小中一貫校に向けての現状、義務教育学校についての現状について調査してはどうかということで出されていた、社会教育課に関してはアイスホッケーの現状についての調査をしてはどうかということで出されていた。この中から選んでいただいてもいいし、その他皆さんの方から特に今の時期やってみたいというのがあれば出していただくという形で進めている。いかがか、それか今日は委員が2人欠席しているので、桜井委員は明日も欠席みたいだが、このテーマで明日まで持ち越すかどうか検討していただくかどうかも含めて皆さんのご意見をいただきたい。

山本委員 : この中で選んでもよければ、うちの子どもたちも給食を食べているので、給食センターが気になると思う。

委員長 : 給食センターの何を調査するかということになると思うが。

山本委員 : 人が足りているかもそうだし、食材についてもそうだし、調理器具等は入れ替える必要はないのかとかも気になる。

西山委員 : 学童が今度4月から変わるという事なので、その辺もいいと思うけれども。

橋本委員 : 何をテーマにするかということもあるが、この間うちから臨時会とかでも学童保育所、学童の部屋を設置するとか、改修とか、それからアイスホッケーの冷却器が予算組されたりとかがあるので、そこはどんな状況か見ておくというのは必要なことかなと、所管事務調査でぞろぞろ行かなくても、ちょっと行ってみれば済むことではあるけれども。

委員長 : 3人の方から、給食センターの関係、学童について今度小学校の方に移るということなのでそれについてということと、アイスアリーナの現状について、大きく3点について出されたけれども皆さんの中ではどうか。直近で影響が色々あるのは学童の問題なのかと、降って湧いたような形で、ちょっとまだしばらく今の現施設でやるのかとと思っていたが、突然今回来年度から小学校に持って行くという形のもので、体制としてどうかという部分は調査してみたいというのは確かにあると思う。もし皆さんの異議がなければ

学童について調査を深めると、現状の課題と来年度、4月以降どういう形でやるのかを含めて。暫時休憩する。

【休憩 14:48】

【再開 14:48】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。皆さんの意見もある程度一致したので、来年度、学童がちょっと体制が変わるといことなので、学童の課題について調査するというので決定したいと思うので、確認してよろしいか。

(「はい」との声あり)

(2) その他

委員長：それでは、学童について調査するというので、文言については事務局と整理させていただいて進めたいと思う。次にその他として、道外研修についてであるが、前回の時には総務の方と協議してということでは話しているけれども、ちょっとまだそこまでは整っていないので、現状の中でもし皆さんの方からこういう調査をしたいということであれば出していただきたいと思う。

山本委員：神奈川県にある大和市というところで、おひとり様終活とって、ご年配の方がこれから先のことを考えていくという取り組みをしているようなので、そういう取り組みを規模は違えどしても良いかと思った。あと、大阪の泉大津市と旭川市の方で、給食で農業連携をしていて、安定的に安心して生産して、受け取る側は安定してお米を受け取れるというような連携協定をしていて、生産側も購入側も良い点があるということ、そういう取り組みを清水町でも連携している東京の町とかでもいいし、それから今後開拓してもいいと思うが、そういう取り組みをしてもいいと思っている。あと、関係ないかもしれないが、茨城県で二酸化炭素をハウスに入れてエコな形で燃料をたくファンの熱の排気を使って2割くらい大きく育てるような取り組みをしているたねまきさんという所があるので、そういう所を見てはどうかと思ったけれども、厚生文教には関係ないのかという点で、一応参考にあげてみた。

委員長：3点について、3番目のCO2の活用については、厚生文教常任委員会にはテーマとしては入らないので、2番目の給食での農業連携協定の関係は給食だから問題はないか、農業と関係すればちょっとうちとは違うけれども、1番目の大和市のおひとり様終活はもっと具体的に言えばどういう中身なのか。山本委員から大きく2つ出されたけれどもその他皆さんの方からあるか。

西山委員：私は渋沢栄一の色々なところを勉強しに行ったらいいのではないと思うけれども、町民の交流も今年で2回目行っているんで、全く議員は知らん顔して、全く交流がないというのがちょっとおかしいのではないと思うので、もう少し積極的にやっぱり議員も関わり合って色々な事しなければいけないのではないと思うけれども、総務の方と合同で一緒に行って、必要なところ一緒に合同研修して、まだ分かれて研修してもいいだろうし、そういうようにやった方がいいかと思うけれども。

橋本委員：私も事務局から提案があったからではないけれども、渋沢栄一関連の場所を訪れるというのも悪くないと思っていたので、それより勉強になるというのが出てくればそれはそれでいいと思うけれども、特に今の段階ではそれで良いと思う。

委員長：一つの考え方として、1か所だけではないので、他の2か所くらい見て、例えば最終日に渋沢栄一関連を見る方法もあると思うし、やり方は色々ある。先程、山本委員から

出されていた大和市のおひとり様終活という部分では、私もこれから調べたいと思うけれども、終活の問題はすごくこれから大きな問題になってくると思っている。一般質問したことあるけれども、ちょっと興味のある中身なので、それでいったら関連するところも結構あるので、そういう部分を調査したいと思っている。いずれにしても道外研修については早ければ早いほどいいだろうが。暫時休憩する。

【休憩 14:55】

【再開 14:59】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。山本委員から大和市の関係と、泉大津市と旭川市の給食での農業連携とおひとり様の終活の関係が出されていた、いずれにしても、それにプラスする形で、今後の協議であるが渋沢栄一関連も西山委員と橋本委員から出っていたので、更に協議を深めながら行先を決めていきたいと思うので、今後も皆さんの方で独自に調べて持ち寄っていただきたいと思うし、継続して進めていきたいと思う。それでは本日の厚生文教常任委員会を終了する。

【閉会 15:00】